日本エアロゾル学会 EATIA 研究会　主催

研究会セミナー「局所・特殊作業環境における室内空気質の管理と個人曝露」のお知らせ

我が国の産業構造は，従来の大量生産時代から他品種少量生産へ移行してきており、これはあらゆる産業分野で進行しつつある。それに伴い，エアロゾル粒子を制御するクリーンルーム関連技術もまた，従来の大規模な空間の形態から局所作業空間の清浄化技術へと大きく変貌している。一方，塗装や印刷工程等に代表される作業工程ではエアロゾル粒子や揮発性有機化合物等の化学汚染物質が放出されており，作業員の個人曝露が依然として問題となっている。このような局所的あるいは特殊な作業空間においては，一定の室内空気質を維持するとともに，作業員への個人曝露を防止と，それぞれの空間において適切な管理技術の確立が望まれる。

そこで本セミナーでは，局所清浄空間における省エネ対策技術の開発動向，ならびに化学物質等を取り扱う特殊作業空間における個人曝露（特に芳香族アミン類），さらにはこれら空間の気流および微粒子の運動を可視化する技術（特に微生物粒子）に関する話題提供を頂き，今後の局所・特殊作業空間における室内空気質の管理技術と個人曝露について活発な議論を行いたく思います。研究会の関係者のみならず，研究者や企業の技術者，学生の皆様にも広く参加頂きたく，お願い申し上げる次第です。

日時：2019年3月18日（月）　14:30～17:00

場所:工学院大学　新宿校舎　5 階　A0511 教室（東京都新宿区西新宿 1-24-2）

新宿校舎へのアクセスは以下の URL を参照して下さい。

https://www.kogakuin.ac.jp/facilities/campus/shinjuku/access.html

内容：０．開会の挨拶と研究会ならびに本セミナーの趣旨説明（14:30～14:40）

並木　則和（研究会代表・工学院大学）

１．クリーンエアのカスケード利用技術（14:40～15:20）

植村　　聡　氏（三機工業株式会社）

２．局所作業空間の可視化と浮遊微粒子捕集技術（15:20～16:00）

鈴木　清之　氏（株式会社セントラル科学貿易）

休憩（10分）

３．作業環境における芳香族アミン類のばく露と経皮吸収の問題（16:10～16:50）

豊岡　達士　氏（労働安全衛生総合研究所）

４．総合討論（まとめ）（16:50～17:00）

参加費（資料代）：個人会員・法人会員　¥500，非会員　¥1,000（当日徴収します），学生　無料

参加申込：3月11日（月）までに電子メールにて，以下の情報を記入してお申し込みください。

申込先：EATIA研究会　幹事　関口　和彦（埼玉大学）E-mail：kseki@mail.saitama-u.ac.jp

****

セミナー参加申込書

ご氏名：	
ご所属：	
ご所属住所：〒	
Tel:　　－　　－	Fax:　　－　　－
E-mail:　　@	
会員種別（いずれかに〇を付けて下さい）： 個人会員・法人会員：￥500　　非会員：￥1,000　　学生：無料	
備考：	